



BE the ONE Sports News

“かけがえのない存在”たれ!

BE the ONE 羽衣国際大学
HAGOROMO University of International Studies

現代社会学部 現代社会学科
放送・メディア映像学科
人間生活学部 人間生活学科
食物栄養学科

〒592-8344 大阪府堺市西区浜寺南町1-89-1
TEL 072-265-7000 FAX 072-265-7005
https://www.hagoromo.ac.jp/

はごろもこくさい 検索

【戦況】硬式野球部は、近畿学生野球連盟2021年度秋季リーグ戦(3部)を戦い、6勝2敗で2位となった。初戦で2-12と完敗を喫したが、これを機に覚醒。第2節は連勝した。雨天順延などもあって、5

来季へリーグ優勝の誓い

勝2敗で迎えた最終戦は奈良教育大との2回戦。1回表に1点を先制すると、逆転を許したが、3回表に3-12と再逆転に成功。8回表に3点を加え、相手に一矢を報いて、リーグ全勝優勝を阻止した。



最終戦は逆転勝利

秋季リーグ 2位

【近畿学生野球連盟 2021 年度秋季リーグ戦】

【第1節】	● 2-12 奈良大学
	○ 10-8 〃
【第2節】	○ 6-3 東大阪大学
	○ 7-0 〃
【第3節】	● 1-4 奈良教育大学
	○ 7-3 〃
【第4節】	○ 6-5 兵庫県立大学
	○ 8-5 〃

☆最終成績/3部2位(6勝2敗)

【リーグ戦順位推移】

	(勝率)	(順位)
2017 秋Ⅲ部	3勝4敗1分.429	4位
2018 春Ⅲ部	4勝4敗.500	5位
2018 秋Ⅲ部	4勝5敗.444	4位
2019 春Ⅲ部	6勝3敗.677	3位
2019 秋Ⅲ部	3勝4敗2分.429	4位
2020 春Ⅲ部	※コロナ禍の影響で中止	
2020 秋Ⅲ部	2勝3敗1分.400	3位
2021 春Ⅲ部	3勝0敗1分1.000	1位 (公式記録)入替戦なし
2021 秋Ⅲ部	6勝2敗.750	2位

【その他の活動】
交流戦は中止に
2021年11月開催予定だった第4回交流戦(4大学の1・2年生による交流戦)は、新型コロナウイルスの影響で中止となった。

【第4回美羽会表彰式】
2021年12月19日(日)に美羽会(大学・短期大学の同窓生)のみなさんによる

【評】新チームが臨んだ2021年度の秋季リーグ戦は6勝2敗でリーグ2位となった。勝率も7割5分と健闘したが、8試合で40失点、14失策、41与四死球の守備面の弱さが大事な試合での失点につながり苦しんだ。

ただ、得点圏走者ありの局面に強かったこと、先制点を挙げた試合は無敗であったこと、中盤まで互角の戦いに持ち込めば明らかに羽衣のペースであったことなど、逆転や接戦の試合がとれたので、チームが力を合わせれば、より粘り強いチームになることが知れたリーグ戦であった。

2022年度の春のリーグ戦は、現3年生の学生生活最後の公式戦。必ずチームの8度目のリーグ優勝と5度目の昇格の目標を果たしたい。

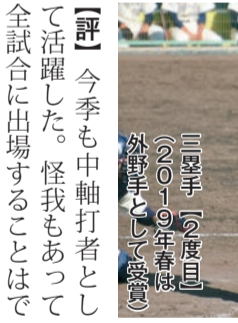
粘り強く 戦うチームへ



美羽会表彰式に出席した4年生。強化クラブは、短期大学、

硬式野球部からは主務の井上拓哉(4年)・箕島高校出身)が表彰され、主務としてチームの活動を陰で支え、部員の見えないところで努力が評価された。

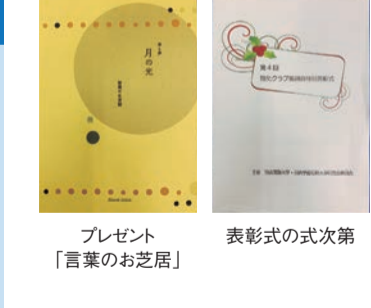
【評】今季も中軸打者として活躍した。怪我也もあって全試合に出場することはできなかつたが、規定打席に到達。ミート力に優れ、こ



【評】1年時から試合に出場するチームの中心選手。対応力の高い打撃が魅力であり、今季は主に一番打者として出場して打線を牽引した。守備にも非凡な才能を持ち、竹之内雅史総監督

リーグ表彰選手★ベストナイン

硬式野球部の指導方針
野球を通じて人間形成を図ります。学生の本分は勉強、学生野球の本分は練習です。公式戦も大切ですが、それよりも大切なのは日々の練習です。



大学の同窓生をはじめ、多くの方々への支えがあつてこの活動である。そのことへの感謝の気持ちを忘れずに取り組みながら、部の発展に努めたい。

【評】1年時から試合に出場するチームの中心選手。対応力の高い打撃が魅力であり、今季は主に一番打者として出場して打線を牽引した。守備にも非凡な才能を持ち、竹之内雅史総監督

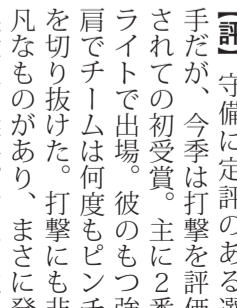


【評】守備に定評のある選手だが、今季は打撃を評価されての初受賞。主に2番ライトで出場。彼のもつ強肩でチームは何度もピンチを切り抜けた。打撃にも非凡なものがあり、まさに発展途上の選手。竹之内雅史総監督からは「チームの模範的存在」とその努力の姿勢を高く評価されているガッツある選手。日々進化を続ける彼の成長を今後も見守りたい。

監督 伊丹康治 (本学職員)
日本体育大学では、捕手として明治神宮野球大会、大学野球選手権大会に出場(ともにベスト4)。和歌山・初芝橋本高校のコーチとして、夏の甲子園大会出場。監督も務める。2016年秋に大学野球部の監督に就任。入試センターにて学生募集にあたる。

部長 合澤浩之 (現代社会学部教授) 早稲田大学出身
総監督 竹之内雅史 神奈川・鎌倉学園高校では、内野手として春の甲子園出場。日本通運社(会人日本一)を経

【評】守備に定評のある選手だが、今季は打撃を評価されての初受賞。主に2番ライトで出場。彼のもつ強肩でチームは何度もピンチを切り抜けた。打撃にも非凡なものがあり、まさに発展途上の選手。竹之内雅史総監督からは「チームの模範的存在」とその努力の姿勢を高く評価されているガッツある選手。日々進化を続ける彼の成長を今後も見守りたい。



【評】守備に定評のある選手だが、今季は打撃を評価されての初受賞。主に2番ライトで出場。彼のもつ強肩でチームは何度もピンチを切り抜けた。打撃にも非凡なものがあり、まさに発展途上の選手。竹之内雅史総監督からは「チームの模範的存在」とその努力の姿勢を高く評価されているガッツある選手。日々進化を続ける彼の成長を今後も見守りたい。

タスキ 粘って、つないだ襷

女子駅伝部

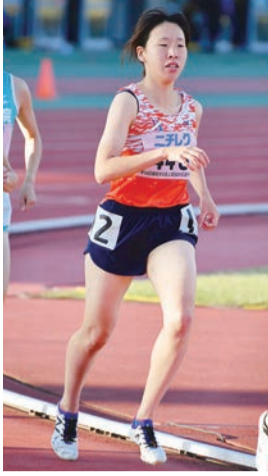
関西学生対校女子駅伝14位



1区 中澤 2区 久須 3区 今井 4区 安達 5区 進藤 6区 池田

今井1500m10位

陸上の第98回関西学生対校選手権(関西インカレ)は2021年10月に大阪市ヤンマーフィールド長居で行われ、女子駅伝部からは、今井花笑(食物栄養学



3区 今井

関西インカレ 2年連続決勝進出

科3年)と中澤麻友(同学科1年)が出場した。1500mでは今井が予選を4分38秒71で組3着決勝に着順で進める予選各組3位以内となり、2年連続で決勝進出を決めた。



5区 進藤

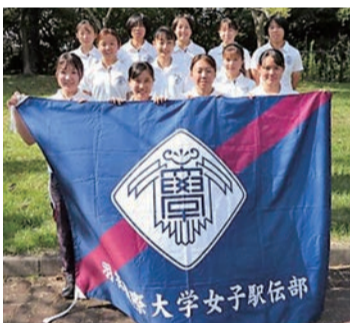
関西学生対校女子駅伝結果
総合成績⑭ 1時間53分48秒

1区 3.9km	中澤 麻友	14分16秒(13位)
2区 3.3km	久須 優奈	12分00秒(14位)
3区 6.5km	今井 花笑	24分13秒(14位)
4区 6.5km	安達 未菜	25分56秒(15位)
5区 3.3km	進藤 秋穂	11分53秒(11位)
6区 6.5km	池田 亜由佳	25分30秒(13位)

※カッコ内は区間順位
(オープン参加チームを除く)

〔成績〕

予選2組の中澤	2分22秒78
予選1組の中澤	4分50秒69
予選2組の中澤	4分38秒71
決勝⑭今井	4分41秒29



選となる関西学生対校女子駅伝競走大会は2021年9月25日、神戸しあわせの村周回コース(6区間30.0km)で行われ、女子駅伝部は1時間53分48秒で14位だった。1区を13位で滑り出し、2区で順位を1つ上げたが、3区以降は14位で、前後のチームから離れて独り旅。順位浮上の機会をつくるのができなかった。

【監督総評】
まだまだ関西の強豪校の足元にも及ばないが、3区のエースがしっかりと襷を繋いでくれたこと、3人の1年生が駅伝を経験したことは大きい。来年はより飛躍してくれることを期待し、私たちに何が足りないのかを個々が考え、チーム全体のレベルアップをはかり、関西で戦えるチーム作りをしていく。

【選手のご感想と今後の目標】
1区 中澤麻友(食物栄養学科1年・摂津高校出身)
初めての駅伝でスタート前はとも緊張しました。スタートして集団について行けず、2kmすぎから足が動かなくなっていました。課題がたくさん残った試合だったので、この悔しさを来年につけていきます。

2区 久須優奈(食物栄養学科4年・摂津高校出身)
この大会はベストな状態で迎えることができませんでした。ウォーミングアップでも調子が良かったのですが、2km手前から体が動かなくなりました。ペースダウンしてしまいました。2区として、4年生として、チームに勢いを付けたいです。

3区 今井花笑(食物栄養学科3年・咲くやこの花高校出身)
不甲斐ない走りをしてしまいました。悔しさでいっぱいですが、個人のレースなら心が折れていたらかもしれませんが、今ある力を最大限に出し切り、「チームの襷をつなぐ」という思いを強く持って走り切りました。この悔しさをバネに練習を頑張っていきます。

4区 安達未菜(食物栄養学科1年・大阪桐蔭高校出身)
1周目から余裕がなく、2周目に大幅にペースダウンしてしまいました。自分の弱さや改善点がはつきりわかったので来年リベンジしたいです。ケガをしにくい体作りをし、まずは5000m17分40秒を出します。

5区 進藤秋穂(食物栄養学科1年・岸和田産業高校出身)
大学、初めての駅伝で5区を走ることができて、本当に良い経験になりました。上り坂のきついコースでペース配分も難しいレースでした。後半、ペースダウンしてしまい、まだまだ、力不足を感じたので、このレースの反省点を踏まえ、来年の駅伝に向けて練習を積み、臨みたいと思います。

6区 池田亜由佳(食クリエイトコース4年・和歌山北高校出身)
スタートして1周目は前に追いつくことだけを考えて走りました。区間タイムは自分が思っていたより悪く、悔しさが残ります。前走者がつないでくれた襷を強い気持ちを持って走り切ることができました。これがラストランになりました。来年の快走を後輩に託します。

〔控えメンバー〕
古田美月(食物栄養学科4年・関西大倉高校出身)
ケガが完治せず、皆がしっかりと走り、襷をつなげられるようにサポートにまわりました。この大会で引退となり、陸上競技への情熱を今後は管理栄養士国家試験に向けて頑張っていきます。

小川愛夏(食物栄養学科3年・御調高校出身)
来年度は最後の1年。キャプテンとして、走りでも、生活面でもチームの主軸となることを目標です。個人としては3000mSCで11分45秒、西日本インカレ出場。駅伝メンバーに入り、チームに貢献することを目標に練習をしていきます。

小川純奈(食物栄養学科3年・世羅高校出身)
5000mの走力をつけ、3000mSC11分45秒で走り、関西インカレ出場。駅伝で6区を任せてもらえる選手になることが目標です。

宮山碧唯(食物栄養学科3年・新潟産業大附属高校出身)
5000m17分30秒を切り、駅伝で長距離区間を走る。1万mで関西インカレに出場。最後の1年を悔いのないように、チームに貢献できるように、練習をしていきます。

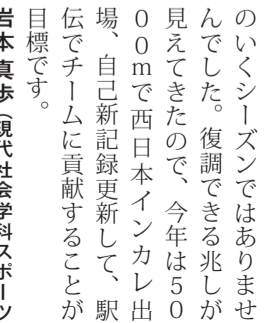
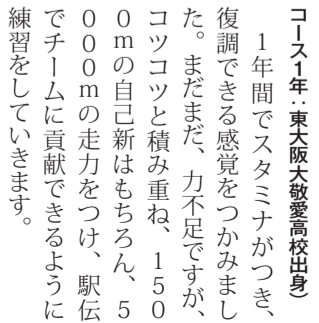
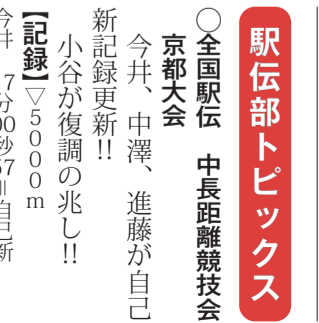
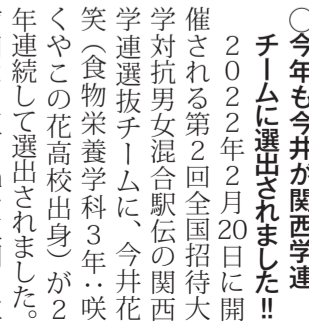
小谷彩乃(食物栄養学科2年・八頭高校出身)
今年も腰痛に悩まされ、駅伝メンバーからも外れ、納得

○今年も今井が関西学生連チームに選出されました!!
2022年2月20日に開催される第2回全国招待大学対抗男女混合駅伝の関西学連選抜チームに、今井花笑(食物栄養学科3年・咲くやこの花高校出身)が2年連続して選出されました。前回は4区3kmを区間4位と力走。今年も、今井選手の活躍をご期待ください。

○全国駅伝 中長距離競技会 京都大会
今井、中澤、進藤が自己新記録更新!!
小谷が復調の兆し!!
〔記録〕▽5000m
今井 17分00秒57 || 自己新
中澤 18分02秒36 || 自己新
小谷 18分03秒00
進藤 18分03秒43 || 自己新

のいくシーズンではありませんでした。復調できる兆しが見えてきたので、今年は5000mで西日本インカレ出場、自己新記録更新して、駅伝でチームに貢献することが目標です。

岩本真歩(現代社会学科スポーツコース1年・東大阪大敬愛高校出身)
1年間でスタミナが付き、復調できる感覚をつかみました。まだまだ、力不足ですが、コッコツと積み重ね、1500mの自己新はもちろん、5000mの走力をつけ、駅伝でチームに貢献できるように練習をしていきます。





男女アベック全勝制覇

バドミントンの大阪学生リーグ(団体戦)は2021年12月に行われ、羽衣国際大学は男子が3部、女子が2部で優勝し、ともに昇格を果たした。

男子は競り合った試合が多かったが、初戦では松本(現代社会学科4年)・生野(同学科1年)組がファイナルゲーム22-20で勝ち切ったのが大きく、まず1勝。2戦目はダブルスが1-1の中、シングルスで伊藤(同学科2年)が踏ん張り、ファイナルゲーム22-20で勝ち切り、2勝目を挙げた。

最終戦は、シングルスで血良(同学科3年)が初登場。大阪市内に付け入る隙を与えず、3連勝で3部リーグの優勝を果たし、2部昇格を決めた。

女子は初戦でシングルスの向井(同学科3年)が敗れたものの、ダブルスが圧倒し、2-1で勝利。続く2戦目・3戦目はいずれも3-0で勝ち、2部優勝。念願の1部昇格を果たした。

ともに昇格

大阪学生リーグで男女各部優勝を果たしたメンバーたち

関西学生秋季リーグ

女子は今季も初戦で関西大と対戦。向井(現代社会学科3年)が第1シングルスで相手エースに勝利。続く第2シングルスでも矢野(同学科1年)が勝利し、相手を追い込んだが、ダブルスと第3シングルスで落とし残念ながら勝利ならず。第2戦は勝利したものの、3戦目に敗れ、下位リーグに進んだ。

4戦目は惜敗。最終戦はワクチン接種のためギリギリのメンバー数となった中、オーダーが有利な対戦となり3-2で勝利。下位リーグ2勝1敗とし、5位で秋季リーグを終えた。

男子3部3位・女子2部5位

男子は入替戦進出あと一歩

男子は1次リーグで3勝し、入替戦に進出のチャンスもあったが、上位リーグの接戦から一歩抜け出せず、残念ながら3位で秋季リーグを終えた。非常に悔しい思いをしたメンバーは2022年春季リーグでの昇格を目指す決意でハードな練習に取り組みべく、再スタートを切っている。

最終戦、ワクチン接種で出場はギリギリ4人での戦いに。近畿大学に3-2で勝ち切った笑顔のメンバー(左から 福岡、南里、向井、市橋)

【成績 大阪学生リーグ】

男子3部優勝 ☆2部昇格	羽衣 2-1-1	大阪大
羽衣 2-1-1	大阪府大	
羽衣 3-0-0	大阪市大	
女子2部優勝 ☆1部昇格	羽衣 2-1-1	大教大
羽衣 3-1-0	四天王寺大	
羽衣 3-1-0	大阪大	



向井は関西学生リーグ春秋でも関西大学からシングルスでポイントを獲得。2021年美羽会優秀選手に選ばれた。

2021年度美羽会表彰



美羽会会長から2021年度美羽会優秀選手の表彰を受けた向井



男子第3戦の四天王寺大学戦。メンバーチェンジで出場した竹内は安定したプレーで勝利した。

- ### 2022年の主な大会予定(前半)
- 2月下旬~3月上旬 大阪学生選手権(個人戦)
 - 4月下旬~5月中旬 関西学生春季リーグ戦
 - 5月中旬 大阪総合選手権(個人戦)
 - 6月 関西学生選手権(個人戦)
 - 8月下旬 西日本学生選手権(団体戦・個人戦)

【成績 関西学生秋季リーグ】

女子2部5位	羽衣 2-3	関西大
羽衣 4-1	大産大	
羽衣 0-5	大阪成蹊大	
▽下位リーグ	羽衣 2-3	滋賀短大
羽衣 3-2	近畿大	
男子3部3位	羽衣 4-1	佛教大
羽衣 3-2	京都大	
羽衣 5-0	四天王寺大	
▽上位リーグ	羽衣 1-4	摂南大
羽衣 1-3	神戸大	



4年生の日野は大阪産業大学戦のみ出場。ダブルスで貴重なポイントあげた。

大鳥大社へ初詣

2022年1月5日、新年初練習の開始前にキャンパスから約1.5kmの距離にある大鳥大社へ初詣に行ってきました。ご祭神・日本武尊の勝運にあやかろうと、「勝みくじ」を引きました。2022年は活動を更に充実させられるよう決意したメンバーでした。

東京オリンピック 女子サッカー代表

なでしこジャパン

北村菜々美さん

日本女子プロサッカーリーグ 日テレ・東京ヴェルディベレーザ

五輪出場を応援する友人からプレゼントされたサッカーボール



©TOKYO VERDY



©TOKYO VERDY

特別手記 感謝の4年間

大学の4年間を振り返って、ものすごく濃い時間だったと改めて感じました。インテリアデザインに興味を持ち、この大学に進々とだと思っています。

サッカーをやっている中でストレスなく活動できたのは、大学側や授業担当の先生方の理解があつたのとだと思っていますので、すごく感謝しています。

最後の1年は移籍することを決め、大変な年でしたが、移籍してきて良かったと思っています。チームの中心選手になれるようにこれからも頑張ります。

北村は2018年4月、本学人間生活学部人間生活学科住空間デザインコースに入学した。小学生でサッカーを始め、2012年から2020年まで「セレッソ大阪堺レディース」に所属。2018年にはU-20女子日本代表に選ばれ、FIFA・U-20ワールドカップに出場して優勝を果たした。2021年には、活躍の場を「日テレ・東京ヴェルディベレーザ」に移し、現在に至る。在学中は、本学が目指す文武両道を全うし、サッカーの練習を毎日行いながら、学業においても優秀な成績を修めた。



2021年度関西学生秋季リーグ 2部6位



2点 悔しい 初回先制も逆転負け

西日本インカレ 初出場

Dreams are infinite! ~夢は無限大~

守備力に課題

今リーグは4年生が数人参加したが、実質は新チーム体制で参加。1次予選リーグですべての試合で得点を取ることができたが、エラーや声のかけあいのミスが多く、守備力の弱さが露呈したリーグとなった。ただ、春季リーグは得点力不足が影響して順位を上げることはできなかったが、秋季リーグでは立命館大の投手から5得点と打線のつながりができたことは大きな自信となった。冬季練習では投手を中心とした守備力、攻撃力のレベルを上げ、来季では1部昇格を目指す。

柚原が先制タイムリー

2021年8月に鹿児島県南九州市で行われた、ソフトボールの西日本大学選手権(西カレ)に初出場。緊張からか、会場に着いたころから学生たちの表情の硬さが見えた。その影響もあったのだろう、初回からチャンスを作るも痛恨の走塁ミス。そこで流れが切れるかと思われたが、柚原菜々穂(現社3年)のタイムリーで2点を先制。しかし、2回以降ランナーを出すことができず、相手に積み重ねられた失点により6回に7点差をつけられコールドゲーム成立。最初から最後まで学生たちの顔から緊張感が抜けることはなかった。

新主将の決意

「昨年度は、西カレに初めて出場することができたので、今年はその成績を超えるように、チーム一丸となり頑張ります! 応援よろしくお願いします!」

▽1回戦 羽衣国際大学 ●2-9 日本福祉大 (6回コールド)



八黄地 麻衣

(現社3年・安田女子高出身)

選ばれてとてもうれしく思います。この賞にふさわしい選手になれるように日々練習し、チームの勝利に貢献できるように頑張ります。



引退・卒業~4年生のことば

吉井穂乃佳

(現社4年・四条畷学園高出身)

私のソフトボール人生の中で最も濃い4年間でした。特に自分一人では何もできないという事、自分が動かなければ何も変わらない事を強く感じる事ができました。社会人になっても羽衣で学んだ事、感じられた事は、私の支えになると思います。

宮本葉月

(現社4年・羽衣学園高出身)

色々なことがありましたが、最後には初の西カレに出場する事ができ、本当に良かったです。この4年間で培ったものを活かし、社会人になっても頑張ります。

加藤真悠里

(放送4年・金光蔭高出身)

4年間を振り返ると、たくさんの仲間を支えられてきたなと思います。社会人になっても、これまでの出会いや経験を活かして頑張ります。

横井亜美

(人間4年・鈴峯女子高出身)

4年間で色々な面で成長することができました。素晴らしい監督、コーチ、先輩や同期、後輩に出会えて一緒にソフトボールができて本当に幸せでした。この4年間は私の一生の宝物です。

本山水月

(現社4年・長崎女子高出身)

今まで経験したことのない辛い事もありましたが、たくさんの方々の応援や支えがあり、4年間やり遂げることができました。卒業後もソフトボールを続けたいです。お世話になった方々に恩返しができるように一杯頑張ります。

薦田星利亜

(放送4年・神戸野田高出身)

マネージャーとしてチーム全体を見ることで、色々な発見があり、視野を広げることができました。今後に役に立つ経験ができました。

短信二ニュース

関西学生新人戦

●0-3 神戸親和女大

4年生送る会

美羽会賞表彰式

各クラブの今年の優秀な選手を表彰する美羽会賞表彰式が行われ、ソフトボール部からは吉井穂乃佳(現社4年)が選出されました。

SGホールディングスへの冬季遠征中止

新型コロナウイルス感染症の拡大により、昨年度に続き今年度も中止となりました。

活動アルバム

2021年度強化クラブ結束会 (4月)

東京五輪女子サッカーに出場した北村菜々美さん(本学4年)応援 (8月)

堺小学生講習会

(大阪グロバール、関西大学、香ヶ丘リベルテ高、金光蔭高合同)

2021年度滋賀県・京都府ソフトボールセミナー&交流会

(SGホールディングス女子ソフトボール部合同)

大会成績

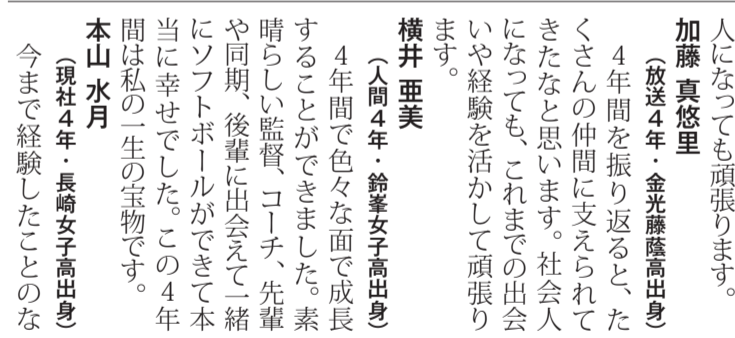
女子2部
羽衣国際大学

- 1-2 天理大
- 24-0 兵庫教育大
- 5-10 立命館大
- 1-0 京都産業大

▷順位決定戦

- 0-6 大阪体育大

▷最終順位 2部6位



大会成績

女子2部
羽衣国際大学

- 1-2 天理大
- 24-0 兵庫教育大
- 5-10 立命館大
- 1-0 京都産業大

▷順位決定戦

- 0-6 大阪体育大

▷最終順位 2部6位



4年生送る会

美羽会賞表彰式

各クラブの今年の優秀な選手を表彰する美羽会賞表彰式が行われ、ソフトボール部からは吉井穂乃佳(現社4年)が選出されました。



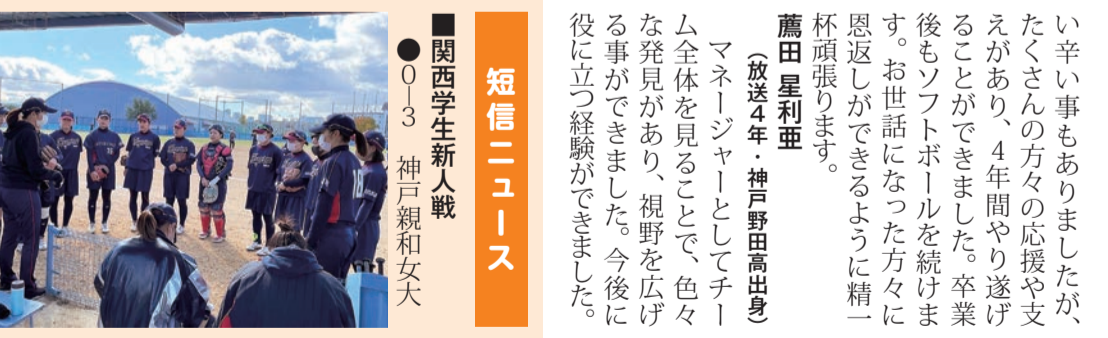
SGホールディングスへの冬季遠征中止

新型コロナウイルス感染症の拡大により、昨年度に続き今年度も中止となりました。

活動アルバム

2021年度強化クラブ結束会 (4月)

東京五輪女子サッカーに出場した北村菜々美さん(本学4年)応援 (8月)



短信二ニュース

関西学生新人戦

●0-3 神戸親和女大

4年生送る会

美羽会賞表彰式

各クラブの今年の優秀な選手を表彰する美羽会賞表彰式が行われ、ソフトボール部からは吉井穂乃佳(現社4年)が選出されました。



堺小学生講習会

(大阪グロバール、関西大学、香ヶ丘リベルテ高、金光蔭高合同)

2021年度滋賀県・京都府ソフトボールセミナー&交流会

(SGホールディングス女子ソフトボール部合同)